

議会改革検討項目アンケート結果

No.	検 討 項 目			提案会派・議員	対応状況	検 討 経 過
議会広報常任委員会での検討項目（8.3.5検討結果反映）						
No.	検 討 項 目			提案会派・議員	対応状況	検討経過
4	広報・広聴	①	議会広報（だより・HP）の外部委託の再検討 （備考：印刷・配布ではなく作製部分の委託化の検討）	尚政会	検討継続 （令和9年度の仕様書について検討を行う）	【意見】 ・同一業者と継続的に契約し、業者変更によるノウハウのリセットを避けたい→長期継続契約は内容的に不可能 ・任意の事業者を指名できないか→指名契約は難しい ・議員（新人）の負担が大きい ・デザイナーを非常勤（or会計年度）で雇う方法は？ 【他派】
		②	議会だよりの予算編成を第2回定例会から第1回定例会までとし、第1回定例会の編集作業を迅速に行えるようにする。	日本共産党	検討終了	・契約規則上困難 ・仕様書の工夫により極力早く実施
		③	町内で行われる様々なイベントに議会ブースを開設し、様々な意見を聴取する。	日本共産党	検討継続	【意見】 ・他自治体で実績のある取組、寒川町・春日町の事例を参考に実施すればよい ・委員派遣形式で派遣（2～3名程度） ・イベントに参加するのではなく、イベントに間借りする形式。町民の方と話をする、聞く場として開放。 ・その場で議会だよりを配布する、シール投票等を行うなど、議会への関心を高める切欠にしたい 【懸念点等】 ・何のために出るのかを明確にすべき（見え方に注意） ・町民との会議を拡充すべきでは⇔対象の層が違う ・政治色を出した話はできない⇔意見を聴くだけ
		④	各字のイベントに議会ブースを設けて、議員が常駐し、町民の要望を聴く場とする。	金崎議員		
		⑤	町民との会議等で、町民のオンライン参加を可能にするシステムの構築。	金崎議員	検討継続	
		⑥	公聴会の充実。 現状行われている各種団体との意見交換会の積極的な呼び掛けに加え、子ども議会や主権者教育を新たに取り組むことで、より開かれた持続可能な議会を目指す。	石岡議員	検討継続	